

モニタリング結果報告書 (平成27年度)

1. 施設概要

施設名	保土ヶ谷公園		
所在地	横浜市保土ヶ谷区花見台・仏向町・星川1丁目・3丁目		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/hodogaya/index.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和32年4月）		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社サカタのタネ・株式会社オーチュエグループ		
指定期間	H27.4.1～H32.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>運営方針に基づき、「安全で快適な利用空間の提供」、「より高い公益性の発揮」、「効率的・効果的な管理運営」が適切かつ確実に実施されている。引き続き、施設の維持管理、利用促進のための取組み等を充実させるとともに、今後は、広域避難場所、広域応援活動拠点として指定されている保土ヶ谷公園の管理者として、危機管理意識をさらに高め、災害等に備えるとともに、より実行性の高い災害訓練等に取組んでもらいたい。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆管理運営等の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・提案に基づき、「より高い公益性の発揮」の一環として、県の施策と連動し「未病を治すかながわ宣言」に関するポスターの掲示を行い、普及に努めるとともに、みどりの中で体を動かすイベント（芝生ふれあいサッカー教室、ノルディックウォーキング体験会、ママさんバレーボール及びバドミントン大会等）を実施し、好評を得た。 ◆利用状況 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの支援を目的としたイベントの開催、運動施設の利用促進、閑散期の運動施設の有効活用、県施策等と連携した健康づくりの促進、広報PR活動の充実等を図った結果、前年度比100.6%と前年度を上回る利用者数となり目標を達成した。 ◆利用者の満足度 <ul style="list-style-type: none"> ・上位2段階の回答割合が90.9%となったためS評価となった。前年度の回答割合より下がったが、回答数も下がっているため、今後利用者に幅広く回答してもらえるよう配布方法や回収方法を改善するなど指導した。 ◆収支状況 <ul style="list-style-type: none"> ・閑散期、平日の運動施設の利用促進や効率的・効果的な管理運営等を実施した結果、収支比率は106%となりS評価となった。 ◆苦情・要望等 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な利用者から多種多様な内容の苦情・要望が寄せられる中、誠意をもって迅速に対処するとともに、合わせてその原因を究明し、改善策を講じて管理運営にフィードバックすることができた。 ◆事故・不祥事等 <ul style="list-style-type: none"> ・施設等の安全対策の実施及び徹底、諸規定に基づく法令遵守の徹底、コンプライアンス要綱等の周知等により事故・不祥事を未然に防ぐことができた。 ◆労働環境の確保に係る取組状況 <ul style="list-style-type: none"> ・県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。 ◆その他 <ul style="list-style-type: none"> ・なお、平成27年度の3項目評価についてはS評価とした。今後も利用促進のための取組等を継続するとともに、利用者ニーズを的確に捉え更なる利用拡大に努めてもらいたい。

3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
S	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月3回程度	なし
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有	指導・改善勧告等の内容
	無	なし

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>○「する・みる・ささえる」スポーツの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設を有効活用し、スポーツを「する」機会の拡大を図る。 ・本公園で行われる大会情報の発信などにより、スポーツを「みる」楽しさを幅広く伝えていく。 ・円滑な大会運営やスポーツ振興などのスポーツを「ささえる」人たちに支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスコートの早朝利用コートを増やし、利用の拡大を図る準備を行った。平成28年4月より実施予定。 ・硬式野球場、サッカー場、ラグビー場において社会人や学生、プロ球団等の試合や練習を誘致し、一般の来園者が自由に観覧でき、スポーツに親しむ機会を提供する「オープンスタジアム事業」に取り組んだ。その結果、平成27年度の総参加数は6,075人と好評であった。 ・硬式野球場等において開催される各種大会において、用具の貸出、混雑時の園内や周辺道路の交通整理等を行い、指定管理者側としてサポートを行い円滑な大会運営に寄与した。 	
<p>○レジャーやレクリエーションを通じた健康づくりの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり」をテーマとした様々な教室を開催する。 ・ウォーキングマップ作成など、健康づくりにつながるサービスの向上を図る。 ・サッカー場の芝生開放デーを設け、ヨガ体操などを展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりにつながる教室として、天然芝サッカー場における春秋の年2回のヨガ教室（参加者数149人）や親子対象のふれあいサッカー教室（446人）、隣接する高等学校と連携した芝生で遊ぶイベント（200人）を実施した。また、企業のCSR活動として、地元スポーツ用品企業と連携したノルディックウォーキング体験会（30人）も実施した。 	
<p>○憩いと交流の機会を創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「四季彩のプロムナード」など園内の植栽環境を一層充実させる。 ・ギャラリーの活用とアートホールの連携により、文化交流の機会を拡大する。 ・多目的ルームを展示コーナーとして充実するとともに、ホームページでの情報発信を強化します。 ・学校や地域との連携が深められる場の提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四季彩のプロムナードとして、市民ボランティアや近隣の小学校と連携して、公園中央部を走る市道沿いに花壇花苗、チューリップ等の球根花、花木等を配し花の充実を図った。（総参加人数190人） ・カフェと併設されているギャラリーを、県民の方々の発表の場として各種展示を行ったり（毎月）、園内各所の掲示板やホームページ、メディアを活用した積極的な情報発信を行った。（ギャラリー総来館人数22,300人） 	
<p>○防災機能の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県・市と連携し、防災体制を整える。 ・地域や利用者との連携し、防災意識向上に取り組む。 ・自主的に、食料や水などの備蓄品を充実する。 ・日頃から防災設備の点検、整備を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市保土ヶ谷消防署と連携した高校野球連盟と合同の硬式野球場での災害非難訓練（6月21日、100人参加）や、サッカー場における一般公開されたヘリコプターによる対応訓練（3月2日 参加人数50人）を行い、職員の訓練（5月18日 参加7人）とともに一般県民の皆様にも防災意識の普及を行った。 	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
○有料駐車場（A駐・B駐・臨時駐車場の運営） ・駐車場管理機器を導入し機械化 ・営業時間は5時～23時まで、料金は時間制とする。	・4月より入出庫とも自動機械を導入し、かつ営業時間も朝5時から夜11時までとした。また利用料金の上限金額も設定し、利用しやすい料金体系とした。
○自動販売機（災害支援型、バリアフリー型ベンダーの採用） ・飲料等の自動販売機設置 ・再整備された広場等への自動販売機設置	・災害支援型のものも含め設置した。バリアフリー用機器は平成28年度に設置予定。
○軽飲食・売店 ・カフェとギャラリーを併設し、くつろぎの空間を演出 ・常設売店2箇所のほか、硬式野球場・プールでの臨時売店の営業	計画通り実施
○オートテニス ・オートテニス2台による営業 ・テニスラケットや靴の貸出	計画通り実施

5. 利用状況

評価	＜評価の目安＞ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
A	

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	697,038	756,214	760,618
対前年度比		108.5%	100.6%
目標値	566,000	566,000	736,507
目標達成率	123.2%	133.6%	103.3%

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成18～20年度実績平均の95%
平成27年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 有料施設申込団体数、イベント参加者数等から推計

[参考：最大利用可能人数/年]

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日5回の計8回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者が高い満足度を得ている。

[施設としての総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 155 / 155 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
施設としての総合的評価の回答数	99	41	10	4	0	154	梅園にもっと花(低木や草木)を入れて欲しい
回答率	64.3%	26.6%	6.5%	2.6%			
前年度の回答数	111	47	4	4	1	167	
前年度回答率	66.5%	28.1%	2.4%	2.4%	0.6%		
回答率の対前年度比	96.7%	94.6%	271.1%	108.4%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 155 / 155 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	64	8	8	0	0	80	挨拶がいい。親切。
回答率	80.0%	10.0%	10.0%				
前年度の回答数	65	30	8	2	0	105	
前年度回答率	61.9%	28.6%	7.6%	1.9%			
回答率の対前年度比	129.2%	35.0%	131.3%	#VALUE!	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	188,232	47,800	58,000	駐車場58,000	294,032	294,032	0	100.00%
	決算	188,232	49,153	57,785	駐車場57,785	295,170	283,629	11,541	104.07%
前年度	当初予算	193,610	49,358	60,552	駐車場60,552	303,520	303,520	0	100.00%
	決算	193,610	52,521	64,038	駐車場64,038	310,169	304,231	5,938	101.95%
27年度	当初予算	172,000	49,763	69,953	駐車場66,693 自販機3,260	291,716	291,716	0	100.00%
	決算	172,000	52,332	88,034	駐車場82,274 自販機5,760	312,366	292,341	20,025	106.85%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数 (単位:千円)

27年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28.3	438	遊具修繕工
H28.3	429	保土ヶ谷球場中央監視装置交換

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	2 件	少年野球場のバックネット裏の不陸を解消してほしい。	不陸整正を実施。
	来園	2 件		
職員対応	電話	2 件	体育館のトイレを貸してもらえなかった。	当日は、ラグビー大会用として体育館を使用しており、セキュリティの関係で関係者以外の使用を制限していたため。
	来園	2 件		
事業内容	電話	8 件	ラグビーイベントの音声がうるさい。 夜間イルミネーションが電源の不具合で不点灯であった。駐車料金を返してほしい。	イベント主催者と調整を行い、音量を下げるなどの対応を行った。 電源関係の再調整を行うとともに、駐車料金の返金を行った。
	メール	1 件		
	手紙	1 件		
	来園	2 件		
	その他	4 件		
その他	電話	3 件	早朝において公園の広場で犬のリードを外している人がある。	巡回パトロールにて、注意を行っていく。
	手紙	1 件		
	来園	1 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
	特になし		

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。